

— 第48回衆議院議員選挙 —

鳥取2区 湯原俊二 連合鳥取推薦候補 惜敗

みなさんのご支援に心より
感謝いたします

■選挙結果 <鳥取2区> (投票率56.43%)

候補者名	得票
湯原 俊二 (推薦・希望の党公認)	53,312票
赤沢 亮正 (自民党)	72,827票
福住 英行 (共産党)	10,271票

<比例/中国ブロック...希望の党2人>

※湯原俊二・惜敗率 73.203%

中国ブロックで3位の惜敗率

「第48回衆議院議員選挙」は、10月10日(火)公示、10月22日(日)投開票の日で行われました。

連合鳥取は、2016年4月20日に開催した「第5回拡大執行委員会」において、「鳥取2区」に湯原俊二さんを推薦決定し、以降、衆議院議員選挙がいつ実施されてもよい体制で、湯原さんの当選に向け、「湯原俊二総がかり大作戦」を柱に様々な取り組みを展開してきました。

選挙直前からの政治情勢の波を受け、選挙区選挙で前回よりも得票を伸ばしながらも及ばず、また、比例区においても、「希望の党」の2人枠に、ほんの僅か届かず残念な結果となりました。

構成組織と仲間のご奮闘に感謝申し上げます

第48回衆議院総選挙は、10月22日、投開票が行われました。

連合鳥取が組織の総力をあげて支援した湯原俊二さん(鳥取県2区)は惜敗いたしました。

衆議院解散以降、公示日を迎えるまで、日々、情勢がめまぐるしく変化したことにより、推薦候補者「湯原俊二」の勝利に向けた準備活動にも多大なる影響をおよぼし、構成組織・単組・地域協議会の仲間みなさんには、大変なご苦勞をおかけしました。

また、序盤からの報道各社による厳しい情勢発表にもかかわらず、構成組織、地域協議会には、最後の最後まで粘り強く取り組みを進めていただきました。

連合鳥取は、今回の選挙結果を受け止め、引き続き、社会に渦巻く不安や不満、さらには県民の多様なニーズを丁寧に拾い上げながら、広く社会から共感を得られる政治活動・労働運動を構築していきます。

今次選挙戦において、昼夜を問わず献身的に取り組んでいただいたすべての構成組織、地域協議会、さらには単組・支部・分会の役員・組合員のみならず、そして、退職者連合のみならず、重ねて心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

連合鳥取 会長 本川 博孝



出陣式(10月10日)



公選はがき発送作業(労組選対事務所)



総決起集会(10月15日/米子市)



マイク納めの様子(10月21日)

11月は

過労死等防止啓発月間

—ひとりぼっちで抱え込まないでSOSを発信してください—

いこうよ れんごうに
☎ 0120-154-052

倉吉市議会議員選挙・北栄町議会議員選挙 結果

10月1日(日)、倉吉市議会議員選挙と北栄町議会議員選挙が実施され、連合鳥取が推薦した3人の候補者の結果は下記のとおりとなりました。組合員のみなさまのご支援に心より感謝申し上げます。

■倉吉市議会議員選挙■ 告示日:9月24日 投開票日:10月1日

当選 福井 康夫(民進党) 1,043票

中野 隆(民進党) 844票

■北栄町議会議員選挙■ 告示日:9月26日 投開票日:10月1日

当選 津川 俊仁(民進党) 631票



福井康夫さん



津川俊仁さん

緑の中で楽しくリフレッシュ!!

ー第26回連合鳥取杯

親睦ゴルフ大会に66人参加ー

9月30日(土)、旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部(鳥取市)に組合員・OB・事業団体のみなさんが集い、毎年恒例の「連合鳥取杯親睦ゴルフ大会」を開催し、親睦を深めました。

【結果】(敬称略)

優勝	生原洋明(退職者連合NTT退職者の会)
	GROSS:92 HDCP:21.60 NET:70.40
第2位	横関圭佑(全労金)
	GROSS:94 HDCP:22.80 NET:71.20
第3位	名和学史(電機連合)
	GROSS:78 HDCP:6.00 NET:72.00

※今回も社会貢献活動の一環としてチャリティーを行いました。(チャリティー金 50,500円)
使途については別途執行委員会で報告します。



松崎副会長(左)と優勝の生原さん(右)



働きはじめるあなたへ「THE社会人基礎編」第5版ができました!!

連合鳥取は、毎年、鳥取県、(一財)鳥取県労働者福祉協議会、鳥取県経営者協会と協力し、新社会人としてスタートするみなさんに向けた「働く上での基本的なルール」や「困ったときの相談窓口」などをまとめて掲載したハンドブックを発行し、卒業を控えた高校3年生に配布しています。

この度、その第5版と姉妹本「THE社会人 働く若者のルールブック」ができました。

とても見やすくまとめられており、新社会人だけでなく、すべての社会人、アルバイトする学生の方にも参考になります。

職場で疑問に思うこと、不安のある方、ご希望のみなさんに配布します。

フリーダイヤル0120-154-052までご連絡ください。



衆議院総選挙を勝ち抜き、政治の流れを変えて 生き生きと安心して暮らせる社会にしよう! ー鳥取退職者連合「第25回定期総会」開催ー

鳥取退職者連合(構成員2,613人)は10月16日(月)、国民宿舎「水明荘」(湯梨浜町)において「第25回定期総会」を開催し、「2017年度活動の総括」を行うとともに「2018年度活動方針」「2018年度予算」を決定しました。

総会開催に先立ち、日本退職者連合の人見一夫会長を講師に迎え、「退職者連合の取り組み及び今後の課題」について講演を受けました。

続いて、議長に、福井康夫さん(自治退会・倉吉市議会議員)を選出し総会を開催しました。

総会は代議員他52人が参加し、斎木兵治会長のあいさつに始まり、日本退職者連合・人見一夫会長、連合鳥取・本川博孝会長、(一財)鳥取県労働者福祉協議会・安長章理事長、全労済鳥取推進本部・五十嵐美知義本部長、中国労働金庫鳥取県営業本部・中島一彦担当部長より連帯と激励のあいさつをいただいた後、議事日程に従い開催され、全体の拍手により活動方針が決定されました。

その後、会場を移し、昼食懇親会を開催し、親睦・交流を深めました。



「学習会」の様子



「定期総会」であいさつする斎木会長

「定期総会」の様子



「昼食懇親会」の様子

連合がめざすのは「働くことを軸とする安心社会」 —2018年度政策・制度要求の取り組み—

—鳥取県担当部局と意見交換を実施—

8月9日(水)、平井伸治鳥取県知事に手交した「2018年度政策・制度要求・29項目」について、10月16日(月)、23日(月)、25日(水)の3日間にかけて、県の担当部局と意見交換を実施しました。

この「政策・制度要求」の取り組みは、鳥取県の経済・雇用及び労働政策など地域社会の健全な発展を願い、その実現に向け毎年実施しています。



意見交換の場には、連合鳥取専従役員と産別責任役員が出席し、「働き方改革」の実現などの要請項目それぞれについて具体的な事例や課題を確認しながら話し合いました。

—鳥取労働局へ11項目の要求書を提出—

10月27日(金)、本川博孝会長、寺谷昭人労働政策局長をはじめ7人が鳥取労働局へ出向き、内田敏之労働局長へ「雇用・労働政策」「最低賃金」「安全衛生対策」「就職差別の撤廃」についての要請書を手交しました。

本年度は、2018年4月より改正労働契約法第18条の「無期転換ルール」が適用されるケースが生じることや、「無期転換ルール回避」を目的とする雇止めの動きが報告されていることを踏まえ、有期労働契約の無期転換ルール等の使用者および労働者への周知と相談への対応の強化などを要請事項に組み入れ、労働環境の改善に向けて協力していくことを確認しました。



私たちの職場から 過労死等を出さないために

長時間労働などの過重労働から、脳・心臓疾患による過労死に至る場合がありますが、さまざまなストレスからメンタル不調になり、過労自殺に至る場合もあります。

無理や我慢を重ね、心身に不調をきたす前に身体や脳を休ませましょう。メンタル不調の兆しが見えたら、早期に対応(休息を取る、チームで仕事を分担する、お医者さんに行くなど…)することが大切です。

下のチェックリストで、心当たりがある、同僚や家族が心配だ…、そんな時は、労働組合や職場の仲間に相談したり、精神科・心療内科などのお医者さんに行ってみませんか？

11月は過労死等防止啓発月間

過労死

働くことで
命を落とさないために

もしも
連合「なんでも労働相談ダイヤル」

こんなことに
心当たりはありませんか？

- ☐ 長時間労働が続いている
- ☐ 周囲に相談相手がない(孤立している)
- ☐ 月曜日(休日明け)に休むことがある
- ☐ ふさぎ込んでいることが多い

これは、
ストレスの原因や
メンタル不調時に
現れやすいサインの例です。

厚生労働省「働く人のこころの叫び」<https://kokoro.mhlw.go.jp>

相談
無料

0120-154-052

秘密
厳守

労働組合
サポートワン
が応援
OK!

鳥取労働局も めざしています！「働き方改革」

10月12日(木)、内田敏之鳥取労働局長が来局され、「長時間労働削減をはじめとする『働き方改革』に向けた取組に関する要請書」を本川博孝会長に手交されました。

《要請書で示された具体的行動》

- ①経営トップによるメッセージの発信
- ②朝型勤務やフレックスタイム制、年次有給休暇の計画的付与制度などの導入
- ③ノー残業デーや年次有給休暇取得奨励日の設定
- ④年次有給休暇取得計画の策定
- ⑤年次有給休暇取得による連休の実現(「プラスワン休暇」)
- ⑥ボランティア休暇をはじめとする働く方々の実情に応じた特別な休暇制度の導入等

みなさんの職場でも「働き方改革」に
向け取り組んでいきましょう！！



左から/内田鳥取労働局長・本川会長

■あなた自身や職場の仲間、ご家族のことを見つめ直してみましょう■

ストレスの原因となる事例



あてはまることはありませんか？

Check

- ☐ 長時間労働が続いている
- ☐ 仕事の内容や役割が大きく変わった
- ☐ 仕事で大きな失敗をしてしまい責任を問われた
- ☐ 休日も仕事に出かけることが多い
- ☐ 周囲に相談相手がない
- ☐ 家族のことや金銭問題などの悩みを抱えている
- ☐ セクハラ・パワハラを受けている

メンタル不調時に現れやすい様子の例



心当たりはありませんか？

Check

- ☐ 遅刻や早退が増えた
- ☐ 月曜日(休日明け)に休むことがある
- ☐ 最近、仕事の締切に遅れることが多い
- ☐ 朝からお酒臭いことがある
- ☐ 顔色や表情がさえない
- ☐ 食べる量が減った、食欲がなさそう
- ☐ 居眠りが多い、眠れない・夜中に目が覚める
- ☐ 急におしゃべりになった
- ☐ ふさぎ込んでいることが多い

大山ふれあいの森づくり —植樹作業を実施—

多くのみなさんにお申し込みをいただいていた「植樹祭」<10月22日(日)>が台風のため中止となり、延期を予定しましたが、その後、台風の影響の土砂崩れが発生して付近の道路が通行止めとなり、やむなく今年度の「植樹祭」は中止することとなりました。

しかし、一方、すでに現地にブナの苗木を運んであるため、急遽、西部地協より産別・単組に要請し、10月26日(木)に植樹作業を実施しました。

＜ご協力いただいた組織＞ JR連合 自動車総連
情報労連 全水道 王子製紙新労組



Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

連合鳥取第25回定期大会

◆日 時 11月16日(木)
10時30分開会

◆場 所 倉吉未来中心・小ホール

青年委員会／ ユースターレクリエーション

◆日 時 2017年11月19日(日)

受付 午前9時から

開会 午前9時30分から

◆場 所 「潮風の丘 とまり」(東伯郡湯梨浜町)
◆内 容 ・グラウンドゴルフ ※雨天決行
・バーベキュー

◆申込メ切 11月10日(金)

※産別を通じてご案内しています。



“ザ・議員”

伊藤 保

鳥取県議会議員

今回は、少し変わった活動を報告します。

5年に一度開催され、「和牛のオリンピック」とも言われている「第11回和牛能力共進会」が、9月7日から宮城県仙台市で開催され、鳥取県の畜産業の発展を考える会(畜産議連)の会長として、同僚議員とともに、畜産農家の激励と共進会の調査に訪れました。

県内から30頭の和牛が出品され、体型の良さや肉質の良さを競い合い、和牛全共の花とも言われている7区で、肉牛群で1位、種牛群で5位とトータルで2位に入賞。他の区でも入賞ラッシュがあいつぎ、総合成績も5位と過去最高の成績を残しました。

この大会の結果を受け、鳥取和牛が東京市場で高値で取引されるようになっていきます。

県農林水産部長(右)と鳥取県ブースの前で



福間 裕隆

鳥取県議会議員

私は2017(平成29)年6月9日開催の「6月定例県議会」の初日に行われた「副議長選挙」において「第79代鳥取県議会副議長」に選任されました。

以下、副議長就任のあいさつをご一読ください。

本県は、鳥取県中部地震からの復興を進めながら、人口減少・少子高齢化の中にあっても誰もが「明るく住みよい」と感じられる活力ある未来を創っていかねばなりません。このような重要な時期に副議長という大任を押し、まことに身の引き締まる思いであります。

我々、県議会は最大任務である政策提言及び執行部におけるチェック機能をさらに強化するなど、県民のみならず、県民のみなさまの負託に応えなければなりません。

私は、鳥取県議会の歴史と伝統を尊重しつつ、微力ではございますが、議長を補佐し、県民全体の奉仕者として公平かつ公正で透明性が高い議会となるよう全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



議長席で会議を進める福間議員

(マツザキ)



いるのだろうか。

三は大半の勤労国民の方を見ていないことに、なぜ気づかない人が多く

この寄稿が掲載される頃には第48回衆議院選挙の結果が出ていよう。今、私は非常に暗い気持ちでこの原稿を書いている。先の国会終盤に安倍晋三は、「森友・加計問題」について丁寧な説明をするというしながら、3ヵ月もの間「臨時国会の召集」を逃げ回った挙句、一切の代表質問を受けることなく、冒頭解散という暴挙に出た。流石にこれには大半の国民もあきれて現政権にNOの意思表示をするだろうと思っていたが、民進党の混乱と相まって「自民大勝」300議席に届く勢いなどの報道が飛び交っている。2012年以降の第1次・2次安倍内閣は、強引な手法で様々な法案を可決してきた。一つ一つを見てみると、多くが「利権法案」であり、アメリカに對する「ご機嫌取り法案」に見えて仕方がない。今のままでは「全世代にわたる社会保障」など夢のまた夢、安倍晋三は大半の勤労国民の方を見ていないことに、なぜ気づかない人が多く

てんぐのうさぎ



再生紙を使用しています